

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部

高度専門教育と人間教育の一体化

一年次からの講座配属を行う『岩手県立大学方式』の実践

育成を目指す人材

4年生で研究開発の即戦力
懐の深い即戦力

社会での当事者能力
(ヒューマンコミュニケーション能力)

取組内容

演習重視のカリキュラム

- ・実学実践が基本姿勢
- ・演習重視
(全開講科目の約3割)
- ・基礎から応用までの幅広い内容
- ・1年から多くの専門科目
- ・主要科目は週2コマ開講
- ・一部科目は前後期開講

平成16年5月、
日本技術者教育認定機構(JABEE)が、
情報システムとコンピュータサイエンスの
2分野で認定!! (全国初)

学部横断的な支援体制

- ・各種委員会等により、組織的・継続的に支援
- ・講座配属への対応
 - ・共通テキスト作成
 - ・講座間格差の是正

入学から卒業までの一貫した小講座制

- ・一年次から学生を講座に配属 講座数：4コース20講座
- ・自己学習拠点(一人一台のWSと机)の提供
- ・講座単位での演習実施～少人数教育の実践～
- ・学生間学生と教員間の交流～協調性・社会性の学習の場～
- ・きめ細かい指導～授業時間外の教育、進路生活相談～

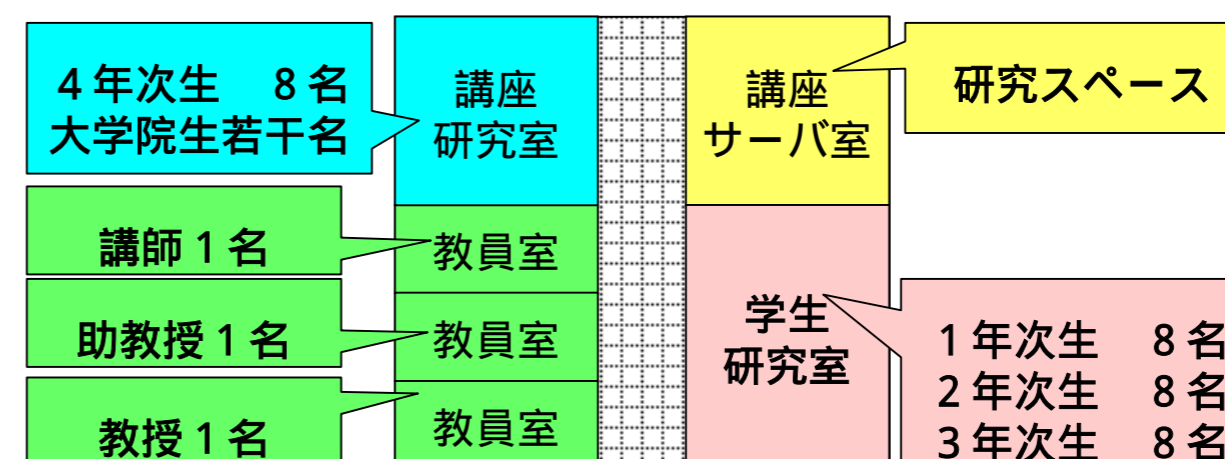


- ・学生の希望を最大限に配慮した配属方法



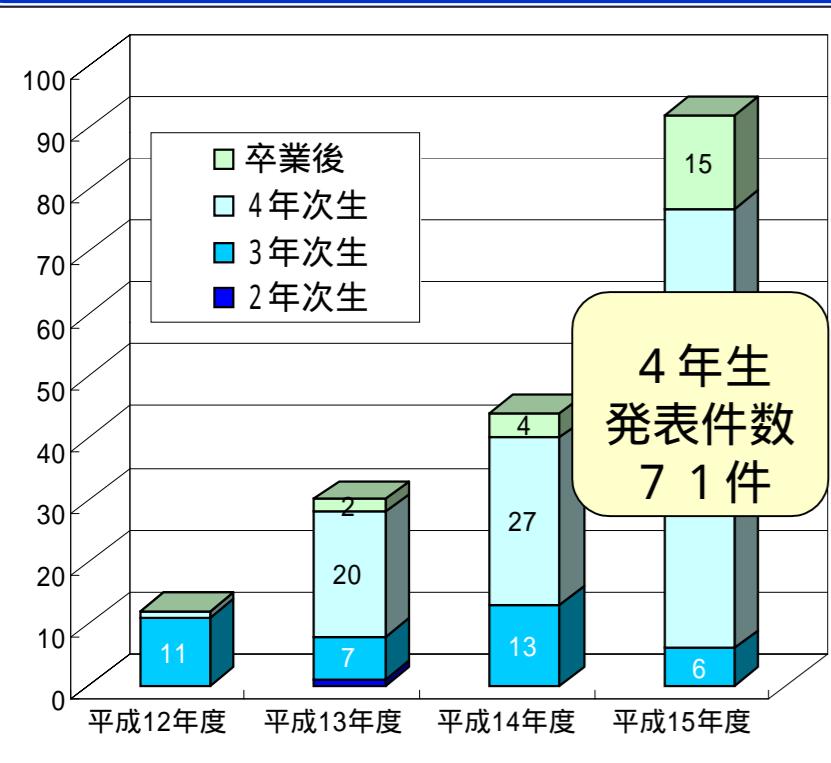
配属時期	配属方法	位置付け	居室
入学時	機械的に配属	仮配属: 全講座共通の基礎演習を実施	学生研究室
1年後期	講座説明会実施 学生の希望に基づき定員で割り振り	本配属: 卒業研究を見据えて、講座単位で異なる演習を実施	学生研究室 4年からは講座研究室
2年後期	講座説明会実施 学生が希望した講座の教員と面談後、配属先決定。		
3年	許可が出れば移動可能		

- ・配属を考慮した部屋の配置



取組の成果

学生の発表件数の推移 (第1著者・登壇者数)

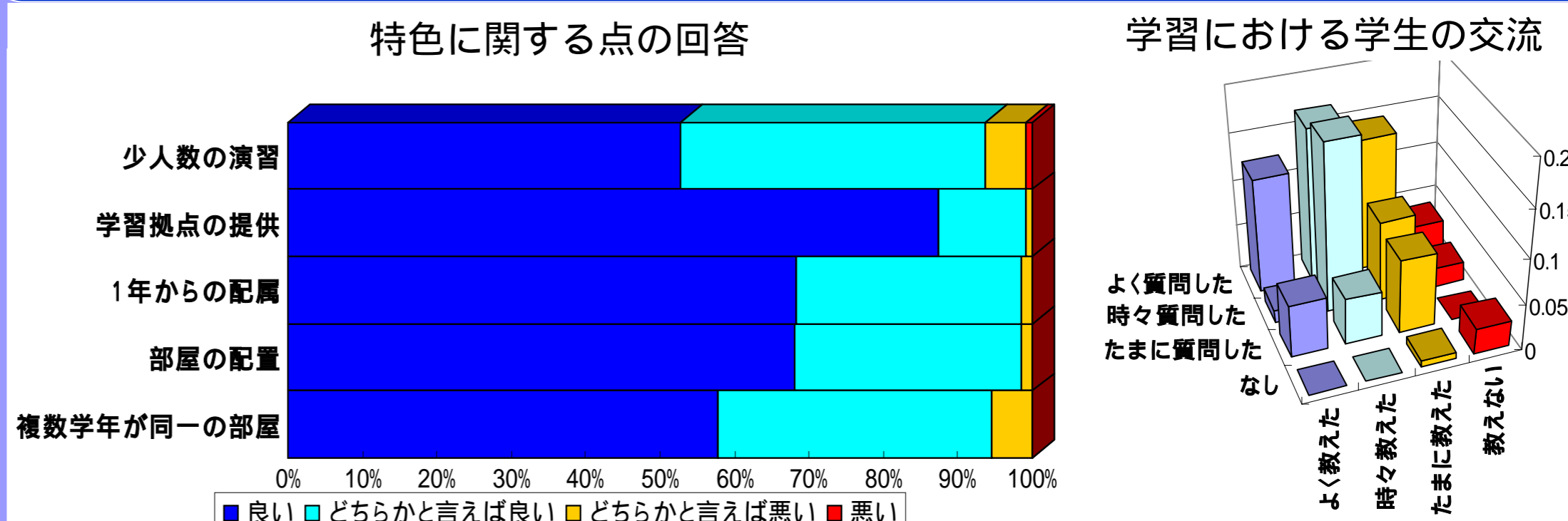


学生の主な受賞歴

2003 IEEE Student Award (1名)
情報処理学会全国大会・学生奨励賞
H14年度 (1名)
H15年度 (8名) 参加大学中 (第1位)
各種コンテスト
第2回iアプリコンテスト・
ドコモカップ東北ツール部門グランプリ
デジタル・イーハート・グランプリ
2000学生大賞 2001特別賞
2002「ノ・インタラクティブ部門」優秀賞

学生からの評価

H15年度卒業生150名に対するアンケート結果 (回答者数138名 回答率92%)



将来展望

より柔軟な履修システムの導入
学生各自のペースに合わせた履修

岩手県立大学方式の強化
学生間・学生と教員間の交流促進

学生によるプロジェクトの実施
平成16年度より開始・H16年度申請23件

客観的評価の導入
卒業生の追跡調査(実施中)